

高等教育の負担軽減方策に係る順位付け（専攻科）

宇部工業高等専門学校

順位は前期末および後期末に算出するものとし、前期ならびに後期に履修した科目を対象とする。

1. 順位付けに用いる科目群

前期末では、第1学期および第2学期に開講され、第2学期末に成績が提出されている科目を対象とする。なお、通年開講される科目は成績提出の有無を問わず、対象としない。

後期末では、第3学期、第4学期および通年開講され、第4学期末に成績が提出されている科目を対象とする。

上記において、通年開講される科目とは、前期（第1学期または第2学期）に開始し、後期（第3学期または第4学期）に終了する科目を指す。

2. 順位付けに用いるスコア

前記した前期履修科目および後期履修科目（通年開講科目を含む）それぞれについて、当該学生の評価点を以下の計算式に代入して得られる単位数重み付け平均点 \bar{s} を順位付けのためのスコアとする。評価点の平均は小数点以下第3位まで算出する。

$$\bar{s} = \frac{\sum_{i=1}^n c_i \times s_i}{\sum_{i=1}^n c_i}$$

n ：成績が提出された科目数， c_i ：科目 i の単位数， s_i ：科目 i の評価点

3. 順位の決定方法

各学年において、上記のスコアの値の大きい者を上位とする。スコアが同点の場合、科目数の多い者を上位とする。なお、休学者は順位決定の対象外とする。

- 専攻ごとでは人数が少ないため、全専攻で順位を決定する。
- 全専攻科生が履修する共通科目に限定すると科目数が少なく、また2年生では対象科目がないため、履修したすべての科目を対象とする。

4. 対象除外の科目

インターンシップ、特別研究 I

- インターンシップは単位数が多いため。
- 特別研究 I は指導教員によって差が大きくなるため。

以上